



## 2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社 富山銀行  
コード番号 8365 URL <https://www.toyamabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 中沖 雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総合企画部長 (氏名) 森永 利宏

TEL 0766-21-3535

四半期報告書提出予定日 2023年11月17日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	4,535	31.9	382		218	
2023年3月期中間期	6,668	56.0	1,403	55.9	787	26.7

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 306百万円 ( %) 2023年3月期中間期 2,451百万円 ( %)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	40.35	
2023年3月期中間期	145.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	570,900	29,824	5.0
2023年3月期	551,290	30,255	5.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 28,954百万円 2023年3月期 29,401百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		25.00		25.00	50.00
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050	34.4	750	22.8	138.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 以外の会計方針の変更：無  
 会計上の見積りの変更：無  
 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	5,444,400株	2023年3月期	5,444,400株
期末自己株式数	2024年3月期中間期	23,504株	2023年3月期	30,644株
期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	5,416,371株	2023年3月期中間期	5,411,168株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	3,713	37.7	415		234	
2023年3月期中間期	5,965	68.7	1,369	57.4	775	27.8
	1株当たり中間純利益					
					円 銭	
2024年3月期中間期					43.24	
2023年3月期中間期					143.35	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2024年3月期中間期	567,395		27,873		4.9	
2023年3月期	547,761		28,336		5.1	

(参考)自己資本 2024年3月期中間期 27,873百万円 2023年3月期 28,336百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,000	34.3	700	25.9	129.30	

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

**【添付資料の目次】****1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報**

(1) 連結経営成績に関する定性的情報	.....	2	頁
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	.....	2	
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	.....	2	

**2. 中間連結財務諸表及び主な注記**

(1) 中間連結貸借対照表	.....	3	
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	.....	4	
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	.....	6	
(4) 継続企業の前提に関する注記	.....	8	

**3. 中間財務諸表**

(1) 中間貸借対照表	.....	9	
(2) 中間損益計算書	.....	10	
(3) 中間株主資本等変動計算書	.....	11	

2023年度中間期決算説明資料

## 1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の国内経済は、輸出が底堅い動きとなる中、供給制約の緩和を受けて生産も持ち直しの兆しがみられたほか、個人消費も経済活動の正常化により回復を維持していることから、緩やかな回復の動きとなりました。

富山県経済は、持ち直しの動きとなりました。製造業では、医薬品を中心とする化学工業の生産は増加し、プラスチック、鉄鋼、アルミニウム、パルプ・紙・紙加工品、繊維業は横ばいに推移し、一般機械は減少しました。製造業以外では情報サービス業が堅調に推移しました。

金融面では、日本銀行による金融緩和政策が維持され、短期金利は0%を下回る水準で推移しました。一方、長期金利は、日本銀行による早期の金融政策正常化観測が高まったことや海外の金利上昇圧力の高まりを背景に、上昇基調となり0.8%近辺まで上昇しました。

損益の状況については、経常収益は、有価証券売却益が減少したこと等から、前年同期比2,133百万円減少して4,535百万円となりました。一方、経常費用は、与信費用が減少したこと等から、前年同期比347百万円減少して4,918百万円となりました。この結果、経常損益は382百万円の損失となり、これに特別損失、法人税等を加減した親会社株主に帰属する中間純損益は218百万円の損失となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定では、預金は引続き地域に密着した営業基盤の拡充に努めた結果、個人預金及び法人預金が増加したことから前連結会計年度末比17,902百万円増加し、514,560百万円となりました。貸出金は、事業性貸出金が増加したことから、前連結会計年度末比2,413百万円増加し、384,226百万円となりました。有価証券は、金利リスクに配慮するとともに安定収益と流動性確保を目的に資金の効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比1,933百万円減少し、125,515百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年5月11日公表値から変更ありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	30,156	49,695
有価証券	127,448	125,515
貸出金	381,812	384,226
外国為替	771	417
リース債権及びリース投資資産	3,975	3,949
その他資産	1,200	1,237
有形固定資産	8,608	8,502
無形固定資産	335	333
退職給付に係る資産	602	609
繰延税金資産	266	512
支払承諾見返	1,288	1,239
貸倒引当金	△5,177	△5,338
資産の部合計	551,290	570,900
<b>負債の部</b>		
預金	496,657	514,560
コールマネー及び売渡手形	13,500	15,700
借入金	5,231	6,567
その他負債	3,163	1,777
賞与引当金	114	115
退職給付に係る負債	467	471
役員退職慰労引当金	4	2
睡眠預金払戻損失引当金	13	10
偶発損失引当金	95	142
環境対策引当金	8	—
再評価に係る繰延税金負債	489	489
支払承諾	1,288	1,239
負債の部合計	521,035	541,076
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,730	6,730
資本剰余金	6,244	6,244
利益剰余金	13,564	13,205
自己株式	△72	△55
株主資本合計	26,467	26,125
その他有価証券評価差額金	1,872	1,772
土地再評価差額金	1,033	1,033
退職給付に係る調整累計額	28	22
その他の包括利益累計額合計	2,933	2,829
非支配株主持分	854	869
純資産の部合計	30,255	29,824
負債及び純資産の部合計	551,290	570,900

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	6,668	4,535
資金運用収益	2,632	2,659
(うち貸出金利息)	1,684	1,738
(うち有価証券利息配当金)	907	888
役務取引等収益	702	674
その他業務収益	707	822
その他経常収益	2,625	378
経常費用	5,265	4,918
資金調達費用	16	14
(うち預金利息)	15	12
役務取引等費用	178	171
その他業務費用	625	928
営業経費	2,513	2,569
その他経常費用	1,930	1,234
経常利益又は経常損失(△)	1,403	△382
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	27	2
固定資産処分損	18	2
減損損失	8	—
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	1,375	△385
法人税、住民税及び事業税	979	8
法人税等調整額	△400	△186
法人税等合計	578	△178
中間純利益又は中間純損失(△)	796	△207
非支配株主に帰属する中間純利益	9	11
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	787	△218

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	796	△207
その他の包括利益	△3,248	△99
その他有価証券評価差額金	△3,232	△94
退職給付に係る調整額	△15	△5
中間包括利益	△2,451	△306
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△2,460	△323
非支配株主に係る中間包括利益	9	16

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,730	6,244	12,841	△84	25,733
当中間期変動額					
剰余金の配当			△135		△135
親会社株主に帰属する中間純利益			787		787
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替		2	△2		—
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△2		11	9
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	655	11	667
当中間期末残高	6,730	6,244	13,497	△72	26,400

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,607	1,056	85	5,749	831	32,314
当中間期変動額						
剰余金の配当						△135
親会社株主に帰属する中間純利益						787
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						9
土地再評価差額金の取崩						6
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△3,232	△6	△15	△3,254	7	△3,246
当中間期変動額合計	△3,232	△6	△15	△3,254	7	△2,579
当中間期末残高	1,375	1,049	69	2,495	839	29,735



当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,730	6,244	13,564	△72	26,467
当中間期変動額					
剰余金の配当			△135		△135
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△218		△218
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替		4	△4		—
自己株式の取得					
自己株式の処分		△4		16	11
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	△358	16	△341
当中間期末残高	6,730	6,244	13,205	△55	26,125

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,872	1,033	28	2,933	854	30,255
当中間期変動額						
剰余金の配当						△135
親会社株主に帰属する 中間純損失(△)						△218
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
自己株式の取得						
自己株式の処分						11
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△99		△5	△104	15	△89
当中間期変動額合計	△99	—	△5	△104	15	△431
当中間期末残高	1,772	1,033	22	2,829	869	29,824

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	30,153	49,681
有価証券	127,401	125,457
貸出金	382,863	385,305
外国為替	771	417
その他資産	548	586
その他の資産	548	586
有形固定資産	8,571	8,465
無形固定資産	318	320
前払年金費用	566	580
繰延税金資産	249	495
支払承諾見返	1,288	1,239
貸倒引当金	△4,971	△5,153
資産の部合計	547,761	567,395
<b>負債の部</b>		
預金	497,288	515,197
コールマネー	13,500	15,700
借入金	3,700	5,000
その他負債	2,455	1,155
未払法人税等	316	48
リース債務	15	12
資産除去債務	11	11
その他の負債	2,111	1,081
賞与引当金	112	113
退職給付引当金	472	475
睡眠預金払戻損失引当金	13	10
偶発損失引当金	95	142
環境対策引当金	8	—
再評価に係る繰延税金負債	489	489
支払承諾	1,288	1,239
負債の部合計	519,425	539,522
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,730	6,730
資本剰余金	5,690	5,690
資本準備金	5,690	5,690
利益剰余金	13,083	12,708
利益準備金	1,429	1,429
その他利益剰余金	11,654	11,279
別途積立金	10,500	10,500
繰越利益剰余金	1,154	779
自己株式	△72	△55
株主資本合計	25,431	25,073
その他有価証券評価差額金	1,871	1,766
土地再評価差額金	1,033	1,033
評価・換算差額等合計	2,905	2,799
純資産の部合計	28,336	27,873
負債及び純資産の部合計	547,761	567,395

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	5,965	3,713
資金運用収益	2,635	2,662
(うち貸出金利息)	1,687	1,741
(うち有価証券利息配当金)	907	888
役務取引等収益	689	662
その他業務収益	13	8
その他経常収益	2,626	380
経常費用	4,596	4,129
資金調達費用	11	8
(うち預金利息)	15	12
役務取引等費用	183	176
その他業務費用	—	175
営業経費	2,467	2,519
その他経常費用	1,934	1,249
経常利益又は経常損失(△)	1,369	△415
特別利益	—	—
特別損失	27	2
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	1,342	△417
法人税、住民税及び事業税	968	6
法人税等調整額	△402	△190
法人税等合計	566	△183
中間純利益又は中間純損失(△)	775	△234

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	6,730	5,690	—	5,690	1,429	10,500	459	12,388
当中間期変動額								
剰余金の配当							△135	△135
別途積立金の積立								—
中間純利益							775	775
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			2	2			△2	△2
自己株式の取得								
自己株式の処分			△2	△2				
土地再評価差額金の取崩							6	6
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	644	644
当中間期末残高	6,730	5,690	—	5,690	1,429	10,500	1,103	13,032

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△84	24,724	4,607	1,056	5,663	30,388
当中間期変動額						
剰余金の配当		△135				△135
別途積立金の積立		—				—
中間純利益		775				775
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替		—				—
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	11	9				9
土地再評価差額金の取崩		6				6
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△3,231	△6	△3,238	△3,238
当中間期変動額合計	11	655	△3,231	△6	△3,238	△2,582
当中間期末残高	△72	25,380	1,375	1,049	2,425	27,805

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	6,730	5,690	—	5,690	1,429	10,500	1,154	13,083
当中間期変動額								
剰余金の配当							△135	△135
別途積立金の積立								—
中間純損失(△)							△234	△234
繰越利益剰余金から その他資本剰余金へ の振替			4	4			△4	△4
自己株式の取得								
自己株式の処分			△4	△4				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△374	△374
当中間期末残高	6,730	5,690	—	5,690	1,429	10,500	779	12,708

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△72	25,431	1,871	1,033	2,905	28,336
当中間期変動額						
剰余金の配当		△135				△135
別途積立金の積立		—				—
中間純損失(△)		△234				△234
繰越利益剰余金から その他資本剰余金へ の振替		—				—
自己株式の取得						
自己株式の処分	16	11				11
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△105		△105	△105
当中間期変動額合計	16	△357	△105	—	△105	△463
当中間期末残高	△55	25,073	1,766	1,033	2,799	27,873

# 2023年度中間期決算説明資料

2023年11月8日



## 【目次】

<b>I</b>	<b>2023年度中間期決算の概要</b>	単	・・・・・・・・	2頁
<b>II</b>	<b>2023年度中間期決算資料</b>			
1.	損益状況	単	・・・・・・・・	5
2.	損益状況	連	・・・・・・・・	6
3.	利鞘	単	・・・・・・・・	7
	(1) 全体			
	(2) 国内部門			
4.	ROE	単	・・・・・・・・	7
5.	有価証券関係損益	単	・・・・・・・・	7
6.	時価のある有価証券の評価損益	単	・・・・・・・・	8
7.	自己資本比率(国内基準)	単・連	・・・・・・・・	8
<b>III</b>	<b>貸出金の状況</b>			
1.	金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	単・連	・・・・・・・・	9
2.	金融再生法開示債権の保全状況	単	・・・・・・・・	9
3.	貸倒引当金の状況	単	・・・・・・・・	9
4.	預金・貸出金等の状況	単	・・・・・・・・	10
	(1) 預金・貸出金の残高			
	(2) 個人・法人別預金残高			
	(3) 貸出金業種別残高			
	(4) 消費者ローン残高			
	(5) 中小企業等貸出金			
	(6) 預かり資産残高			



## I 2023年度中間期決算の概要

## 1. 損益状況【単体】

## (1) コア業務純益

資金利益が増加した一方、人的資本投資への影響などから経費も増加し、**コア業務純益は622百万円**  
(前年同期比32百万円の減益)となりました。

## (2) 経常損益

有価証券関係損益の減少を主因に、**経常損益は415百万円(前年同期比1,785百万円の減益)**の経常損失となりました。

## (3) 中間純損益

上記の結果、**中間純損益は234百万円(前年同期比1,009百万円の減益)**の中間純損失となりました。

(単位：百万円)

		2023年9月期		2022年9月期
			2022年9月期比	
経常収益	1	3,713	△ 2,251	5,965
業務粗利益	2	2,972	△ 171	3,144
資金利益	3	2,654	29	2,624
役員取引等利益	4	486	△ 20	506
その他業務利益	5	△ 167	△ 180	13
(うち国債等債券損益)①	6	(△ 175)	(△ 175)	(—)
経費(除く臨時処理分)	7	2,526	36	2,489
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)②	8	446	△ 207	654
<b>コア業務純益(②-①)</b>	<b>9</b>	<b>622</b>	<b>△ 32</b>	<b>654</b>
コア業務純益(除く投信解約損益)	10	561	△ 93	654
一般貸倒引当金繰入額③	11	111	870	△ 759
業務純益	12	335	△ 1,078	1,413
臨時損益	13	△ 750	△ 706	△ 44
うち不良債権処理額④	14	959	△ 1,629	2,589
うち貸倒引当金戻入益⑤	15	—	—	—
(貸倒償却引当費用③+④-⑤)	16	1,071	△ 758	1,830
うち株式等関係損益	17	85	△ 2,376	2,461
<b>経常利益(△は経常損失)</b>	<b>18</b>	<b>△ 415</b>	<b>△ 1,785</b>	<b>1,369</b>
特別損益	19	△ 2	25	△ 27
うち固定資産処分損益	20	△ 2	16	△ 18
税引前中間純利益(△は税引前中間純損失)	21	△ 417	△ 1,760	1,342
<b>中間純利益(△は中間純損失)</b>	<b>22</b>	<b>△ 234</b>	<b>△ 1,009</b>	<b>775</b>

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益は、「業務純益」-「国債等債券損益(5勘定戻)」+「一般貸倒引当金繰入額」です。

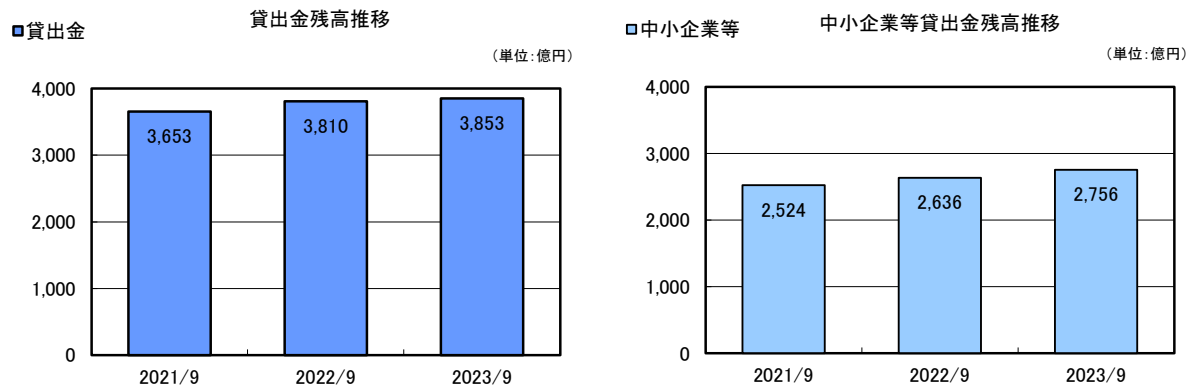
## 2. 主要勘定の状況【単体】

## (1) 貸出金

貸出金は、中小企業等貸出金が増加し、残高は3,853億円（前年同期末比42億円増加）となりました。

(単位：億円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
貸出金（末残）	3,853	42	3,810
うち中小企業等貸出金	2,756	120	2,636

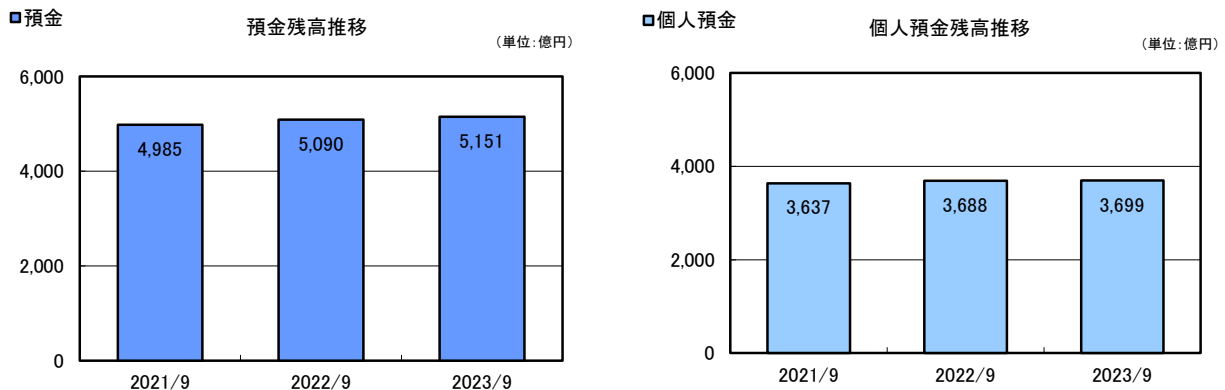


## (2) 預金

預金は、個人預金及び法人預金がともに増加し、5,151億円（前年同期末比61億円増加）となりました。

(単位：億円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
預金（末残）	5,151	61	5,090
うち個人預金	3,699	11	3,688
うち法人預金	1,452	50	1,402



## 3. 健全性の状況【単体】

## (1) 自己資本比率

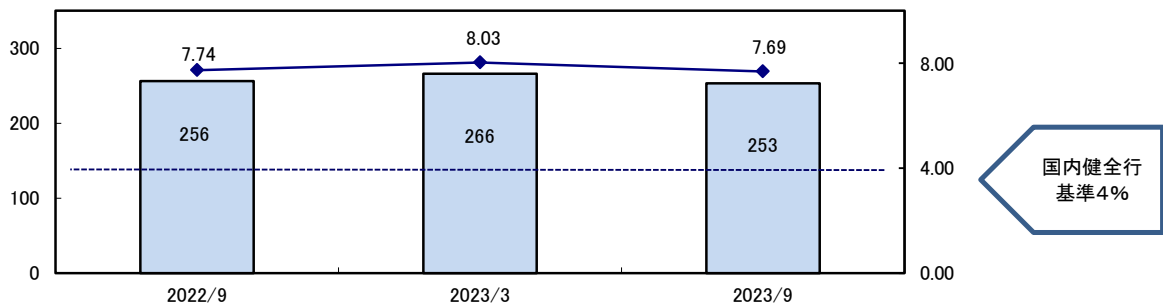
自己資本比率規制（バーゼルⅢ・国内基準）に基づく自己資本比率は、7.69%となり国内基準に求められる健全性基準の4%を大幅に上回っております。

(単位：%、億円)

バーゼルⅢ基準	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
自己資本比率	7.69	△ 0.05	7.74
自己資本（コア資本）	253	△ 3	256
リスク・アセットの額の合計額	3,295	△ 21	3,317

自己資本額・比率の推移

(単位：億円、%)



## (2) 不良債権

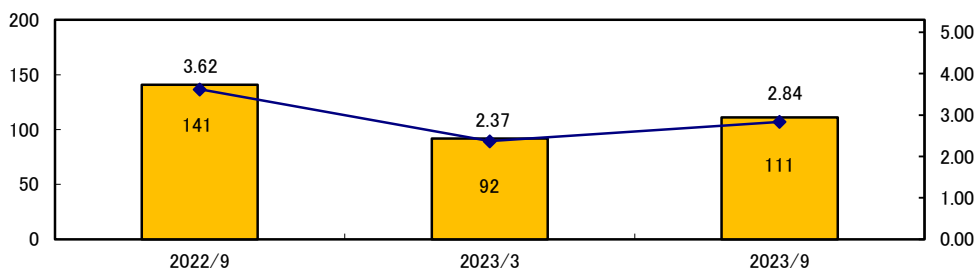
お取引先企業に対する経営改善支援に取り組んだ結果、不良債権（金融再生法ベース）の合計は111億円、総与信残高に占める割合は2.84%（前年同期末比0.78%低下）となりました。

(単位：億円、%)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	53	11	41
危険債権	47	△ 41	88
要管理債権	11	0	11
小計(A)	111	△ 29	141
正常債権	3,820	71	3,749
総与信残高(B)	3,932	42	3,890
総与信残高に占める割合(A)／(B)	2.84	△ 0.78	3.62

金融再生法開示債権額・比率の推移

(単位：億円、%)



## II 2023年度中間期決算資料

## 1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		2023年9月期		2022年9月期
				2022年9月期比
業 務 粗 利 益	1	2,972	△ 171	3,144
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	3,148	4	3,144
国 内 業 務 粗 利 益	3	2,922	△ 164	3,087
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	3,098	10	3,087
資 金 利 益	5	2,612	31	2,581
役 務 取 引 等 利 益	6	485	△ 20	505
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 175	△ 175	—
(うち国債等債券損益)	8	( △ 175 )	( △ 175 )	( — )
国 際 業 務 粗 利 益	9	50	△ 6	57
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	50	△ 6	57
資 金 利 益	11	41	△ 1	42
役 務 取 引 等 利 益	12	0	△ 0	1
そ の 他 業 務 利 益	13	8	△ 4	13
(うち国債等債券損益)	14	( — )	( — )	( — )
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	15	2,526	36	2,489
人 件 費	16	1,291	52	1,238
物 件 費	17	1,091	42	1,049
税 金	18	143	△ 58	201
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	19	446	△ 207	654
除 く 国 債 等 債 券 損 益 ( 5 勘 定 戻 )	20	622	△ 32	654
除 く 投 資 信 託 解 約 損 益	21	561	△ 93	654
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	22	111	870	△ 759
業 務 純 益	23	335	△ 1,078	1,413
う ち 国 債 等 債 券 損 益 ( 5 勘 定 戻 )	24	△ 175	△ 175	—
臨 時 損 益	25	△ 750	△ 706	△ 44
② 不 良 債 権 処 理 額	26	959	△ 1,629	2,589
貸 出 金 償 却	27	—	△ 9	9
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	28	959	△ 1,610	2,570
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	29	—	△ 8	8
③ 特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入	30	—	—	—
④ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	31	—	—	—
(貸倒償却引当費用①+②+③-④)	32	1,071	△ 758	1,830
株 式 等 関 係 損 益	33	85	△ 2,376	2,461
株 式 等 売 却 益	34	156	△ 2,361	2,518
株 式 等 売 却 損	35	—	—	—
株 式 等 償 却	36	71	14	57
償 却 債 権 取 立 益	37	39	16	22
そ の 他 臨 時 損 益	38	84	23	61
経 常 利 益 ( △ は 経 常 損 失 )	39	△ 415	△ 1,785	1,369
特 別 損 益	40	△ 2	25	△ 27
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	41	△ 2	16	△ 18
税 引 前 中 間 純 利 益 ( △ は 税 引 前 中 間 純 損 失 )	42	△ 417	△ 1,760	1,342
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	43	6	△ 962	968
法 人 税 等 調 整 額	44	△ 190	212	△ 402
法 人 税 等 合 計	45	△ 183	△ 750	566
中 間 純 利 益 ( △ は 中 間 純 損 失 )	46	△ 234	△ 1,009	775

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2023年9月期		2022年9月期	
				2022年9月期比	
連	結 粗 利 益	1	3,041	△ 180	3,222
	資 金 利 益	2	2,644	28	2,616
	役 務 取 引 等 利 益	3	502	△ 20	523
	そ の 他 業 務 利 益	4	△ 106	△ 188	82
営	業 経 費	5	2,569	55	2,513
貸	倒 償 却 引 当 費 用	6	1,055	△ 770	1,825
	貸 出 金 償 却	7	—	△ 9	9
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	949	△ 1,623	2,572
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	105	871	△ 765
	そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	10	—	△ 8	8
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	11	—	—	—
株	式 等 関 係 損 益	12	85	△ 2,376	2,461
そ	の 他	13	114	55	59
経 常 利 益 (△は経常損失)		14	△ 382	△ 1,785	1,403
特	別 損 益	15	△ 2	25	△ 27
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益 (△は税金等調整前中間純損失)		16	△ 385	△ 1,760	1,375
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		17	8	△ 970	979
法 人 税 等 調 整 額		18	△ 186	213	△ 400
法 人 税 等 合 計		19	△ 178	△ 756	578
中 間 純 利 益 (△は中間純損失)		20	△ 207	△ 1,004	796
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益		21	11	1	9
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益 (△は親会社株主に帰属する中間純損失)		22	△ 218	△ 1,005	787

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連 結 業 務 純 益	23	360	△ 1,091	1,451
-------------	----	-----	---------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社業務純益-内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	24	2	—	2
持 分 法 適 用 会 社 数	25	—	—	—

## 3. 利鞘【単体】

(1) 全体 (単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
資金運用利回 (A)	0.97	0.03	0.94
貸出金利回	0.90	0.01	0.89
有価証券利回	1.43	0.09	1.34
資金調達原価 (B)	0.95	0.03	0.92
預金等利回	0.00	0.00	0.00
経費率	0.98	0.01	0.97
総資金利鞘 (A) - (B)	0.02	0.00	0.02

(2) 国内部門 (単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
資金運用利回 (A)	0.95	0.02	0.93
貸出金利回	0.90	0.01	0.89
有価証券利回	1.46	0.09	1.37
資金調達原価 (B)	0.93	0.03	0.90
預金等利回	0.00	0.00	0.00
経費率	0.96	0.01	0.95
総資金利鞘 (A) - (B)	0.02	△ 0.01	0.03

## 4. ROE【単体】 (単位：%)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	3.16	△ 1.32	4.48
業務純益ベース	2.37	△ 7.32	9.69
中間純利益ベース	△ 1.66	△ 6.97	5.31

$$ROE = \frac{\text{業務純益 (中間純利益)}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

## 5. 有価証券関係損益【単体】 (単位：百万円)

	2023年9月期		2022年9月期
		2022年9月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 175	△ 175	—
国債等債券売却益	—	—	—
国債等債券償還益	—	—	—
国債等債券売却損	175	175	—
国債等債券償還損	—	—	—
国債等債券償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	85	△ 2,376	2,461
株式等売却益	156	△ 2,361	2,518
株式等売却損	—	—	—
株式等償却	71	14	57

## 6. 時価のある有価証券の評価損益【単体】

(単位：百万円)

		2023年9月末				2022年9月末		
		評価損益		評価益	評価損	評価損益		
			前年9月末比				評価益	評価損
合計	満期保有目的	△ 0	△ 0	—	0	△ 0	—	0
	その他有価証券	2,463	542	7,882	5,418	1,920	5,982	4,061
	株式	5,961	2,527	6,128	167	3,433	4,010	576
	債券	△ 1,488	△ 1,236	464	1,952	△ 251	795	1,046
	その他	△ 2,009	△ 747	1,289	3,298	△ 1,261	1,176	2,438
	合計	2,462	542	7,882	5,419	1,920	5,982	4,061
	株式	5,961	2,527	6,128	167	3,433	4,010	576
	債券	△ 1,488	△ 1,237	464	1,952	△ 251	795	1,046
その他	△ 2,009	△ 747	1,289	3,298	△ 1,261	1,176	2,438	

## 7. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

バーゼルⅢ基準	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
(1) 自己資本比率	7.69 %	△ 0.05 %	7.74 %
(2) コア資本に係る基礎項目の額	26,105	△ 213	26,318
(3) コア資本に係る調整項目の額	755	137	618
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	25,349	△ 350	25,699
(5) リスク・アセットの額の合計額	329,598	△ 2,107	331,706

【連結】

(単位：百万円)

バーゼルⅢ基準	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
(1) 自己資本比率	7.94 %	△ 0.06 %	8.00 %
(2) コア資本に係る基礎項目の額	27,286	△ 320	27,607
(3) コア資本に係る調整項目の額	793	60	733
(4) 自己資本の額 (2) - (3)	26,492	△ 380	26,873
(5) リスク・アセットの額の合計額	333,495	△ 2,218	335,714

## Ⅲ 貸出金の状況

## 1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,311	1,177	4,133
危険債権	4,717	△ 4,154	8,872
要管理債権	1,167	65	1,101
三月以上延滞債権	23	△ 9	33
貸出条件緩和債権	1,143	75	1,068
合計(A)	11,195	△ 2,911	14,107
総与信残高(B)	393,262	4,220	389,041

(単位：%)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.35	0.29	1.06
危険債権	1.19	△ 1.09	2.28
要管理債権	0.29	0.01	0.28
三月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.29	0.02	0.27
総与信残高に占める割合(A)/(B)	2.84	△ 0.78	3.62

【連結】

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,448	1,175	4,273
危険債権	4,717	△ 4,154	8,872
要管理債権	1,167	65	1,101
三月以上延滞債権	23	△ 9	33
貸出条件緩和債権	1,143	75	1,068
合計(A)	11,333	△ 2,913	14,247
総与信残高(B)	393,399	4,218	389,181

(単位：%)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.38	0.29	1.09
危険債権	1.19	△ 1.08	2.27
要管理債権	0.29	0.01	0.28
三月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	0.29	0.02	0.27
総与信残高に占める割合(A)/(B)	2.88	△ 0.78	3.66

## 2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
保全額(C)	10,472	△ 496	10,968
担保等による保全額	6,231	752	5,478
貸倒引当金残高	4,241	△ 1,248	5,489
保全率(C)/(A)	93.53	15.78	77.75

(単位：%)

## 3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
貸倒引当金合計	5,153	△ 1,084	6,238
一般貸倒引当金	1,098	164	934
個別貸倒引当金	4,054	△ 1,249	5,304



## 4. 預金・貸出金等の状況【単体】

## (1) 預金・貸出金の残高

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
預 金(末残)	515,197	6,146	509,050
預 金(平残)	512,250	3,722	508,527
貸出金(末残)	385,305	4,242	381,063
貸出金(平残)	385,864	9,110	376,753

## (2) 個人・法人別預金残高

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
個 人	369,953	1,104	368,848
法 人	145,243	5,041	140,201
合 計	515,197	6,146	509,050

## (3) 貸出金業種別残高

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
国内(除く特別国際金融取引分)	385,305	4,242	381,063
製 造 業	65,335	△ 1,531	66,867
農 業、林 業	1,153	△ 182	1,336
漁 業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	0	△ 1	1
建 設 業	31,002	179	30,822
電気・ガス・熱供給・水道業	9,509	51	9,458
情 報 通 信 業	5,582	△ 497	6,080
運 輸 業、郵 便 業	13,721	403	13,317
卸 売 業、小 売 業	31,105	1,229	29,875
金 融 業、保 険 業	21,226	1,316	19,909
不 動 産 業、物 品 賃 貸 業	74,791	1,684	73,106
各 種 サ ー ビ ス 業	55,861	3,641	52,220
地 方 公 共 団 体	31,388	△ 1,837	33,226
そ の 他	44,625	△ 213	44,839

## (4) 消費者ローン残高

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
消費者ローン残高	43,586	△ 42	43,629
住宅ローン残高	37,562	80	37,482
その他ローン残高	6,023	△ 123	6,146

## (5) 中小企業等貸出金

(単位：百万円、%)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
中小企業等貸出金残高 ①	275,693	12,046	263,646
総貸出金残高 ②	385,305	4,242	381,063
中小企業等貸出金比率 ①/②	71.55	2.37	69.18

## (6) 預かり資産残高

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
投 資 信 託	14,755	2,622	12,132
国 債	246	△ 47	294